

3. 8国際女性デーフォーラム

今こそ男女平等を前進させよう！

～女性活躍のための環境整備は着々と進んでいる！～

連合福島2017春季生活闘争「3. 8国際女性デーフォーラム」は連合福島青年女性委員会主催で、3月4日（土）に福島市のラコパふくしまにおいて、全県の構成組織と各地域連合会から約



主催者を代表して挨拶する連合福島青年女性委員会
大越香代子代表幹事

130名が集い盛会に開催された。

主催者を代表し大越香代子代表幹事より「昨年の4月に施行された女性活躍推進法、今年1月から施行された改正育児介護休業法など女性が社会活動において積極的に活躍できる仕組みは着々と進んできている。ここま



216ミスユニバースジャパン
福島県代表 佐藤真瑚さん

で運動が進んできた陰には多くの先輩方の努力があり、感謝を申し上げるとともに、男女平等を前進させていきたい」と参加者に呼びかけた。

さらに、連合福島の加藤事務局長からは「春闘では賃金だけではなく



熱心に聞き入る参加者の皆さん

労働条件の取り組みも重要であり、働き方改革の中での長時間労働是正、育児・介護の環境整備、男女雇用機会均等法の点検など、男女共に働きやすい環境を作ることも必要」と連帯の挨拶を受けた。続いて第1部の講演では2016ミスユニバースジャパンの福島県代表の佐藤真瑚さんを講師に迎え「女性が活躍できる社会にするために」と題し、これまでのミスユニバースの経験を交えて、労働面だけではなく日常の私生活の面でも女性ならではのアドバイスを頂いた。第2部は初めての試みであるパネルディスカッションを開催した。引き続き講師の佐藤さん、

そして2017ミスユニバースジャパンの福島県代表の小林愛さんも交え、青年女性委員会のメンバーと様々な立場から男女平等についての議論を深めた。最後に集会アピールとして渡邊いづみ事務局次長が提案し、会場全体の拍手で採択され国際女性デーフォーラムは幕を閉じた。